

## 誓いの言葉

やわらかな春風に心花やぐ季節となりました。私達百七十六名は、小学校を卒業し、法田中学校の門をくぐり、今日から中学生になりました。

私たちは六年間背負ったランドセルをおろし、新しい制服に身を包み、今新たな第一歩をふみ出そうとしています。本日は、私達新入生のために、このような立派な入学式を開いてくださり、ありがとうございます。これから出会う新しい友達や先生と仲良くできるかという不安や、どんな人がいるのかという緊張と同じくらい初めての環境へのワクワクするような楽しみな気持ちもあります。小学校と中学校では、大きく異なる点がいくつかあります。一つ目は学習です。中学校の勉強は小学校よりも専門的になります。例えば、英語が本格的にスタートし、算数から数学になります。小学校とは違い、教科ごとに先生も変わり、定期テストもあります。その中で勉強についていけるかという不安もありますが、家庭学習に力を入れて難しいところや苦手なところを重点的に復習していきたいと思います。二つ目は部活動です。同じ部活の先輩と仲良くできるか不安です。ですが、朝や午後練習、休日練習などで分からないことがあったら、先輩に教えてもらい少しずつでも、一緒に頑張れる仲間をつくり、目標に向かって努力していきたいです。三つ目に行事です。小学校とは違って自分達で計画して考え、クラスの人と心一つに力を合わせて頑張っていきたいです。そのためには、周りの友達をより大切に、たくさん思い出をつくらしていきたいです。四つ目は給食です。一日ごとに A 食、B 食を選べることです。小学校の時と違って、給食が選択できることがとても楽しみです。

この先、時には壁にぶつかることもあると思います。そんな時は、小学校で学んだ色々な人と協力すること、思いやりをもって接すること、最後まで諦めずに全力で取り組むことを生かして、一日一日を大切に法田中学校での三年間を充実したものにしたいです。まだ分からない事がたくさんあると思います。そんな時は先生方、先輩方、私達にご指導いただけますよう、これからよろしく願いいたします。そして、私達は何があっても諦めずに挑戦することを誓いの言葉といたします。

令和七年四月八日  
新入生代表 丸山小学校